

令和7年6月12日
環境エネルギー部
循環型社会推進課

報道関係者 各位

災害廃棄物仮置場設置訓練を舟形町で実施します

～ 災害廃棄物の仮置場設置・運営訓練、燃料電池自動車からの電源供給訓練を実施 ～

近年、全国的に大雨や地震による災害が頻発しており、本県でも令和6年7月25日からの大雨では最上、庄内地域を中心に多数の市町村で被害を受け、大量の災害廃棄物が発生しました。

災害からの復旧と被災者の生活再建のためには、災害発生後、速やかに生活環境から災害廃棄物を撤去することが重要であることから、県では、災害廃棄物の処理主体である市町村職員の災害廃棄物処理対応能力向上を目的として、災害廃棄物仮置場設置訓練を実施します。

今年度は、舟形町で訓練を実施しますので、当日の取材についてよろしくお願いします。

記

- 1 日 時 令和7年6月20日（金）午後1時30分～午後4時45分
- 2 場 所 「アユパーク舟形」（舟形町舟形）
※当日、雨天が見込まれる場合には、開催場所を変更します。訓練当日の朝9時に決定します。
雨天時の会場：「舟形町 B&G 海洋センター」（舟形町舟形 448-4）
- 3 主 催 山形県
- 4 実 施 者 一般財団法人日本環境衛生センター（県委託者）
- 5 協 力 舟形町、最上広域市町村圏事務組合

6 訓練内容

(1) 概要

アユパーク舟形の一角を災害廃棄物仮置場に見立て、仮置場の設置作業や運営作業の一部を訓練します。

また、災害発生時を想定した燃料電池自動車を用いた電源供給訓練を実施します。

(2) 訓練内容

訓練項目	内容
開会あいさつ	
災害廃棄物に係る講義 オリエンテーション	・ 仮置場の基礎知識、災害対応事例の紹介 ・ 訓練概要の説明
仮置場の設置訓練	・ 災害廃棄物の種類と置場の確認 ・ 看板やブルーシート等の設置
仮置場の運営訓練	・ 搬入車両の受入手順の確認 ・ 搬入車両の誘導、荷卸し等の実演
燃料電池自動車からの電源供給訓練（※今年度追加）	・ 燃料電池自動車からの電源供給
振り返り・講評	

(3) 参加予定者

県内市町村の災害廃棄物担当職員等 約 70 名

【問い合わせ先】

循環型社会推進課

課長補佐（廃棄物対策担当） 齊藤

電話：023-630-3021

〔広報監〕環境エネルギー部 次長 高嶋